

2022

7

JULY

Vol.87

Produce by  
Osaka Circular Resource Association

# Clean Life

クリーン  
ライフ



大林道路株式会社 大阪支店  
大正アスファルト混合所

## TOPICS

- ① 廃棄物熱回収施設設置者認定マニュアルの改訂について
- ② 「バイオマス発電燃料等に関する廃棄物該当性の判断事例集」の更新について
- ③ リチウム蓄電池等処理困難物対策集の公表等について
- ④ 感染性廃棄物処理マニュアルの改定について



公益社団法人 | 大阪府産業資源循環協会

# 廃棄物 管理士 講習会

## 環境省認定 講習会



本講習会は環境教育等促進法に基づく「人材認定等事業」に登録されています。

### 受講対象

産業廃棄物の処理を委託又は受託し、適正に管理していくために必要な法的知識を習得したいと考えている方等

### 開催期日

開催期日		受講日数	定員
2022年	8月19日(金)	1日	50名
	10月4日(火)	1日	50名
	11月16日(水)	1日	50名
	12月2日(金)	1日	50名
2023年	1月27日(金)	1日	50名
	3月17日(金)	1日	50名

### 受講料

14,000円(消費税込み)  
(税抜額12,728円, 消費税1,272円)

### 開催場所

#### 国民會館 武藤記念ホール

〒540-0008  
大阪市中央区大手前2-1-2 国民會館住友生命ビル12階  
TEL 06-6941-2433



○地下鉄天満橋駅3番出口から徒歩3分  
○京阪電車天満橋駅14番出口から徒歩6分

### 受講のメリット

- ①本講習会の修了者には、公益社団法人大阪府産業資源循環協会が認定する「**廃棄物管理士**」の資格が付与されます。  
なお、資格の有効期間は5年です。
- ②本講習会の修了者は、**堺市循環型社会形成推進条例に基づく「産業廃棄物管理責任者」**等として従事することが可能になります。
- ③本講習会の修了証は、大阪府における**産業廃棄物収集運搬業の許可を更新申請するための修了証**等として、ご利用いただけます(法人の場合は、原則として役員等が修了したものが対象です)。
- ④本講習会の受講者は、継続学習制度(CPDS)を利用することにより、多くの行政機関等でCPDSの点数(7ユニット)が行政手続きの技術評価項目としてご利用いただけます。

実施機関

公益社団法人 大阪府産業資源循環協会

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1-1-22(大江ビル3階)

TEL 06-6943-4016

FAX 06-6942-5314

後援

大阪府

## C O N T E N T S

## トピックス●

4

- 試験研究等の用に供するため保管される高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の取扱いに関する留意事項について（令和4年3月25日環循発第2203251号）
- 廃棄物熱回収施設設置者認定マニュアルの改訂について（令和4年3月25日環循適発第2203235号・環循規発第2203255号）
- 「建築物等の解体等工事における石綿飛散防止対策に係るリスクコミュニケーションガイドライン」の改訂について（令和4年3月29日環水大大発第2203295号）
- 大気汚染防止法施行令の一部を改正する政令等の施行等について（令和4年3月30日環水大大発第2203302号）→別途ガイドラインあり
- 「バイオマス発電燃料等に関する廃棄物該当性の判断事例集」の更新について（令和4年3月31日環循規発第2203311号）
- リチウム蓄電池等処理困難物対策集の公表等について（令和4年4月1日事務連絡）→別途対策集あり
- 産業廃棄物処理業者許可情報検索システム及び産業廃棄物処理業・処理施設許可取消処分情報のシステム移行について（令和4年6月22日事務連絡）
- 感染性廃棄物処理マニュアルの改定について（令和4年6月30日環境省報道発表資料）

## 労働安全衛生情報●

7

## 事業報告●

8

- 協会の活動報告
- 協会の会議報告
- 他団体会議への出席報告
- クローズアップ① 2030年ビジョンについて
- クローズアップ② 東大阪市と災害廃棄物処理等に関する協定を締結
- クローズアップ③ 会長表彰受賞者・受賞企業のご紹介
- クローズアップ④ 全国産業資源循環連合会会長表彰のご紹介
- クローズアップ⑤ マニフェスト価格改定のお知らせ

## 今後のスケジュール●

15

## メールマガジン「Clean Life オンライン」●

16

## 入退会情報●

18

## 会員紹介● 大林道路株式会社 大正アスファルト混合所

20

## バックナンバーのご案内●

24

- Clean Life
- よくわかるシリーズ
- 廃棄物法制等普及促進シリーズ

## 編集後記●

26

表紙写真：大林道路株式会社 大正アスファルト混合所  
〒551-0021 大阪府大阪市大正区南恩加島1-11-33

## クリーンライフのリニューアルについて

今号から「より分かりやすく、より見やすく」をテーマにクリーンライフをリニューアルいたしました。まだまだ改善の余地はあるかと思しますので、皆様のご意見を事務局までお寄せください！

## TOPICS

1

**試験研究等の用に供するため保管される高濃度ポリ塩化ビフェニル  
使用製品の取扱いに関する留意事項について  
(令和4年3月25日環循施発第2203251号)**

概要

全国的に処分期限が近付く中、現在も使用されている高濃度PCB使用製品のうち国民の健康の保護と生活環境の保全を目的とした試験研究等に用いられているPCB試薬については、「PCB特別措置法」に基づく取扱いの例外（改善命令や代執行の対象としないもの）とする旨の解釈を示すものです。



2

**廃棄物熱回収施設設置者認定マニュアルの改訂について  
(令和4年3月25日環循適発第2203235号・  
環循規発第2203255号)**

概要

平成23年4月に施行された「廃棄物熱回収施設設置者認定制度」について、その認定を受けるためのマニュアルが改訂されたことを示すものです。改訂前は明確化されていなかった、熱回収の実績を有しない施設に対する認定基準の考え方や申請書類の取扱い等が明示されています。



3

**「建築物等の解体等工事における石綿飛散防止対策に係るリスク  
コミュニケーションガイドライン」の改訂について  
(令和4年3月29日環水大大発第2203295号)**

概要

解体等工事に伴う飛散事故により重篤な疾患を引き起こすアスベストへの対応については、そのリスクに関する情報を関係者が適切に共有し、相互に意思疎通を図ることが有効です。こうしたリスクコミュニケーションが進んでいくために、従来のガイドラインが改訂されました。

[ガイドライン](#)

## 4 大気汚染防止法施行令の一部を改正する政令等の施行等について (令和4年3月30日環水大大発第2203302号)

### 概要

バイオマスを燃料としたボイラー（ばい煙発生施設）が、それ以外の燃料を使用したボイラーよりも「大気汚染防止法」による規制対象となりやすくなるように、その規模要件において、伝熱面積の要件を撤廃し、バーナーの有無にかかわらず燃料の燃焼能力のみを用いることとする施行令改正等を示すものです。10月1日に施行されます。



## 5 「バイオマス発電燃料等に関する廃棄物該当性の判断事例集」の更新について (令和4年3月31日環循規発第2203311号)

### 概要

平成24年度に作成された「バイオマス発電燃料等に関する廃棄物該当性の判断事例集」が更新されました。



## 6 リチウム蓄電池等処理困難物対策集の公表等について (令和4年4月1日事務連絡)

### 概要

リチウム蓄電池とこれを含む製品を廃棄物として処理する上で、収集運搬時や処分時にパッカー車や破砕施設等で衝撃が加わった際に発火する火災事故等が多発していることを踏まえ、「リチウムイオン電池等処理困難物適正処理対策検討業務」を実施し、その知見を取りまとめた対策集が公表されました。

[対策集](#)



## 7 産業廃棄物処理業者許可情報検索システム及び産業廃棄物処理業・ 処理施設許可取消処分情報のシステム移行について (令和4年6月22日事務連絡)

### 概要

環境省がホームページ上で運営している産業廃棄物処理業者許可情報検索システムと産業廃棄物処理業・処理施設許可取消処分情報を、環境省のホームページから公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団が運営する「産廃情報ネット」へシステム移行されました。

[産廃情報ネット](#)



## TOPICS

## 8

## 感染性廃棄物処理マニュアルの改定について (令和4年6月30日環境省報道発表資料)

## 概要

廃棄物分野における新型コロナウイルス感染症の拡大への対応の経験等を生かし、さらなる感染拡大やその他の感染症の感染拡大に備えるため、従来のマニュアルを改定し、その周知を図る目的で国が発表したものです。主な改定の内容は、次のとおりです。

- ①感染性廃棄物の梱包、排出時の細かな取扱いについて追記・更新
- ②特別管理産業廃棄物多量排出事業者の電子マニフェスト義務化について追記
- ③新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い生じた課題、廃棄物処理事業の継続について追記
- ④「感染症法」の五類感染症に追加された「急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）」の取扱いについて追記



最新情報は弊会HPの**行政情報**(トップページ 重要なお知らせの下)をご覧ください



弊会HP



行政情報はコチラ！

## 労働安全衛生情報

## 労働災害発生抑制のために

事故発生の要因がゼロの職場はありません。他社の事故であっても自分事としてとらえ、職場の労働災害発生抑制のための具体的な措置や、従業員に対する安全教育の継続的な実施の徹底が求められます。弊会では労働災害発生の低減を図ることを目的に、毎年リスクアセスメント推進研修を行っております。本年度の研修の詳細は決まり次第、弊会ホームページでご案内いたしますので、是非ご参加してください。また、厚生労働省の「職場のあんぜんサイト」ではイラスト付きで分かりやすい労働災害の発生状況や発生原因とその対策、各種教材が紹介されていますので、こちらもご利用ください。

厚生労働省「職場のあんぜんサイト」

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/>



## 産業廃棄物処理業界における最近の発生事故

**事故1** 「タンク洗浄中に作業者が死亡」

中間処理施設のタンクを洗浄していた作業員1名が死亡。タンクの内部確認用の窓に顔を突っ込んだ状態で発見された。確認の際に灰の塊が当たったことが要因。

**事故2** 「停車中に動き出したフォークリフトに挟まれ死亡」

駐車していたフォークリフトが動き出し、産業廃棄物の積み込み作業を行っていた作業員がトラックとフォークリフトにはさまれ死亡。現場は傾斜していた。

## 事業報告

## 協会の活動報告

## OSK-sign(電子契約エントランスシステム)導入説明会

4月26日、5月25日、6月22日 オンライン

- 本会では産業廃棄物処理業者のための契約書の電子化サービス「OSK-sign(電子契約エントランスシステム)」の提供を開始。電子契約の導入を検討されている方を対象とした導入説明会を開催。

## 賛助会員展示・交流会

6月10日(金) 13時30分 スイスホテル南海大阪/白鳥の間

- 定時総会開催に合わせて、賛助会員が自社の事業や商品・サービス等を紹介する展示・交流会を開催。

出展企業＝エクオ(株)／(株)ケイ・エム産業／(有)山光／大丸松坂屋百貨店(株)お得意様営業企画／

(株)トラベルバンクジャパン／西迫行政書士事務所／(株)日本トリム／プロフレックス(株)

## 廃棄物不適正処理巡視事業

6月22日 大阪北部地域

- 箕面市、豊能町、高槻市、茨木市、島本町で不法投棄等の不適正処理巡視を行い、山間部で小規模な不法投棄を発見。

## 廃棄物処理業務従事者の安定確保をテーマとした勉強会

6月27日 オンライン

- 環境省が実施した令和2年度産業廃棄物処理業における多様な人材の確保に関する調査の結果についての情報共有と、これらを踏まえた新規事業の企画及び既存事業との連携について検討。

## 協会の会議報告

## 理事会

3月23日(水) 16時00分 大江ビル13階/第6会議室

- 令和4年度事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みに係る承認の件
- 2030ビジョンの件
- 入会申込みの件、等

5月13日(金) 16時00分 大江ビル13階/第6会議室

- 第10回定時総会の件
- 令和4年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰推薦の件
- 令和4年度環境衛生功労者の知事表彰候補者推薦の件
- 入会申込みの件、等

## 環境基金運営委員会

3月25日(金) 17時00分 協会会議室

- 基金交付事業終了(2件)の件
- 基金交付申請(1件)の件、等

## 組織広報委員会

3月16日(水) 15時00分 オンライン

- 入会審査の件
- 環境イラストコンテスト2021各賞選考の件
- 令和4年度事業計画の件、等

4月22日(金) 14時00分 プリムローズ大阪/松壽



- 入会審査の件
- 令和4年度会長表彰候補者選考の件
- 令和4年度環境衛生功労者大阪府知事表彰候補者選考の件
- 令和4年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰候補者選考の件、等

### 危機管理委員会

- 危険物混入防止の啓発チラシについて
- 令和4年度労働安全衛生表彰について
- 令和4年度事業計画について

3月8日（火）13時00分 オンライン

- 令和4年度労働安全衛生表彰について
- 令和4年度危機管理委員会事業計画について
- リチウム蓄電池等処理困難物対策集について

4月27日（水）15時00分 大江ビル13階／第2会議室

### 法政策調査委員会

- 「2030年ビジョン」について
- 令和4年度 事業計画について

3月18日（金） 協会会議室+オンライン

### 収集運搬部会

- 令和3年度事業実績について
- 令和4年度事業計画について

4月13日（水）15時00分 大江ビル13階／第3会議室

- 令和4年度廃棄物処理先進事例調査について
- 令和4年度廃棄物収集作業向上研修会について
- 部会の運営について

5月11日（水）15時00分 大江ビル13階／第3会議室

### 建設特別部会

- 令和4年度建設特別部会の取り組みについて

3月29日（火）16時00分 大江ビル13階／第2会議室

### 青年部

- 令和4年度事業計画について

3月14日（月）15時00分 大江ビル13階／第3会議室

- 令和4年度施設見学会について
- 令和4年度さんぱいフォーラムについて

4月12日（火）15時00分 協会会議室+オンライン

## 他団体会議等への出席の報告

### 大規模災害発生時廃棄物対策近畿ブロック協議会

- 令和3年度に実施した調査・事業等の報告
- 令和3年度大規模災害に備えた廃棄物処理体制検討事業等の概要
- 行動計画の改定
- 近畿地方環境事務所の来年度の取組予定、等

2月17日（木）13時30分 AP大阪茶屋町+オンライン

### 大阪府産業廃棄物不適正処理対策会議

- 令和4年度大阪府産業廃棄物不適正処理防止推進事業計画について政令市との連携は情報提供にとどまらず、不適正処理の根絶のためにより強い連携を求める意見などを提出

5月10日 書面提出

# クローズアップ!

1

## 2030年ビジョンについて

わが国の人口や産業の構造及びその周辺環境が大きく変わりつつある中、地域のインフラとして、これまで以上の広範多岐にわたる社会の要請に応えていくため、現状を踏まえた持続可能な産業廃棄物処理の振興方策及び本会の役割について、長期的な展望とその道筋を産業廃棄物処理業界に示すべく、「2030年ビジョン」を策定し、第10回定時総会において、その概要を片渕会長が説明しました。

2030年ビジョンの詳細は弊会HPからどうぞ！



# クローズアップ!

2

## 東大阪市と災害廃棄物処理等に関する協定を締結

令和4年5月26日に本会は東大阪市と大規模自然災害等に備えた協定を結びました。大量に発生する災害廃棄物を本会の会員企業の協力を得て、適正かつ円滑、迅速に処理することを目的としています。



協定締結式（左 片渕昭人会長 右 野田義和東大阪市長）

協定の内容はコチラ



東大阪市役所のHPに掲載されました



ケーブルテレビでも紹介されました



# クローズアップ!

3

## 会長表彰受賞者・受賞企業のご紹介

弊会では会員のうち、産業廃棄物の適正処理の確保、不法投棄の防止及び資源循環等の取組みに顕著な功績のあった法人又は個人を、また安全衛生活動の推進により労働災害の減少に努めた産業廃棄物処理業者及びその役員・従業員を表彰する制度を設けております。弊会表彰規程に基づき厳正に審査した結果、以下の方々のご受賞が決定いたしました。誠におめでとうございます。皆様の今後の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

### 功労者表彰

星山 健氏 適正処理推進協議会 再生処分支部会 副部会長  
株式会社ダイトク 代表取締役社長

### 優良事業所表彰

一般部門 田中産業有限会社 建設部門 泉環境整備株式会社

### 優良従事者表彰

上田 勉氏 共英産業株式会社	重信忠司氏 大幸工業株式会社
片山知志氏 株式会社共英メソナ	前川智司氏 株式会社樋口商店
古家浩二氏 株式会社ケーシーエス	大野秀雄氏 株式会社樋口商店
大島朝子氏 株式会社ジェイ・ポート	小山広史氏 株式会社ヒガシトゥエンティワン
古居 章氏 株式会社大建工業所	柳田良一氏 株式会社プロテック

### 5年無災害事業所表彰

株式会社ジェイ・ポート

### 安全衛生活動優良役員・従業員表彰

梁山 強氏 株式会社英光産業 神藤直記氏 株式会社ケーシーエス

# クローズアップ!

4

## 公益社団法人全国産業資源循環連合会 会長表彰のご受賞

公益社団法人全国産業資源循環連合会では、産業廃棄物処理事業に功績顕著な者、産業廃棄物処理業者の模範となり我国の産業廃棄物処理事業に寄与した企業、多年にわたり産業廃棄物処理事業に従事しその業務に精励し他の模範となる者を表彰する制度を設けており、弊会から推薦した下記の方々がそれぞれご受賞されました。誠におめでとうございます。

### 優良事業所表彰

株式会社ジェイ・ポート

### 地方功労者表彰

高好 健二 氏 理事兼組織広報委員長兼建設特別部会員  
阪南産業株式会社 専務取締役

### 地方優良事業所表彰

合同衛生株式会社  
信和商事株式会社  
岩産業株式会社  
株式会社摂津産業  
株式会社さつき

### 優良従事者表彰

中谷 実 氏 株式会社ジェイ・ポート  
鎌谷 省三 氏 共英産業株式会社  
花戸 清治 氏 株式会社アイデックス  
原 卓史 氏 株式会社さつき  
宗重 充哲 氏 株式会社浜田

## 近畿建設リサイクル表彰のご受賞

近畿地域において、建設リサイクルの推進を自主的、かつ積極的に取り組んでいる個人、団体、又は事業者に対し、建設副産物対策近畿地方連絡協議会がその活動を賞し、奨励することを通じ、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取り組みを充実させ、廃棄物などの循環資源が適正・有効に利用・処分される「循環型社会」の構築にむけた行動の輪を広げることを目的とする表彰する制度です。誠におめでとうございます。

受賞者	大幸工業株式会社、大阪ベントナイト事業協同組合（連名）
受賞の種類	再資源化部門 大賞
活動内容	コンクリート塊と建設汚泥、建設副産物の再生活用への取組 ～高密度流動化処理土による新規需要の開発～

## 公益社団法人全国産業資源循環連合会から 感謝状の贈呈

弊会の浜野廣美副会長がこの度、公益社団法人全国産業資源循環連合会の理事及び建設廃棄物部会運営委員長を退任されるにあたり、そのご功績に対する感謝状が6月17日（金）に贈呈されました。26年もの長きにわたり大変お疲れ様でした。



# クローズアップ!

5

## マニフェスト価格改定のお知らせ (※連合会マニフェストに限る)

昨今の原材料費の高騰や輸送コストの増大を受け、令和4年8月1日より（公社）全国産業資源循環連合会発行のマニフェスト（連合会マニフェスト）の価格を下記のとおり改定する運びとなりました。

今回の改定により、お客様には大変なご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、建設系廃棄物マニフェストは価格改定の予定はございません。

●適用開始日：令和4年8月1日（月）販売分より

●価格表（価格は何れも消費税込みです）

### 産業廃棄物管理票

発行元：（公社）全国産業資源循環連合会

種類	旧価格	新価格
直行用・単票（100枚）	2,600円	<b>3,000円</b>
直行用・連続票（500枚）	13,000円	<b>15,000円</b>
積替用・単票（100枚）	2,600円	<b>3,000円</b>
積替用・連続票（500枚）	13,000円	<b>15,000円</b>

### 産業廃棄物管理票（建設系廃棄物マニフェスト）

発行元：建設六団体副産物対策協議会 ※価格改定の予定はございません。

種類	価格
直行・積替用・単票（100枚）	2,500円
直行・積替用・連続票（500枚）	12,500円

### ファックスでの注文について

●注文用紙は協会ホームページ（<http://www.o-sanpai.or.jp/>）からダウンロードしてください。もしくは協会へお電話ください。ファックスでお送りします。（TEL:06-6943-4016）

## 今後のスケジュール

年 月 日	行 事	場 所
令和4年8月2日	優良認定推進研修会	協会会議室
令和4年8月9日～10日	施設見学会	・(株)ツネイシカムテックス ・広島市一般廃棄物処理施設 中工場
令和4年8月19日	廃棄物管理士講習会	国民會館 武藤記念ホール
令和4年10月4日	廃棄物管理士講習会	国民會館 武藤記念ホール
令和4年10月6日	なにわサンパイ塾	未定
令和4年10月～11月	リスクアセスメント推進研修会	未定
令和4年11月16日	廃棄物管理士講習会	国民會館 武藤記念ホール
令和4年11月以降	さんぱいフォーラム	未定
令和4年12月2日	廃棄物管理士講習会	国民會館 武藤記念ホール
令和5年1月27日	廃棄物管理士講習会	国民會館 武藤記念ホール
令和5年1月～2月	BCP策定支援セミナー	未定
令和5年2月頃	なにわサンパイ塾	未定
令和5年3月3日	廃棄物収集作業向上研修会	オンライン
令和5年3月17日	廃棄物管理士講習会	国民會館 武藤記念ホール
月に1回程度 (適宜開催)	OSK-sign (電子契約エントラ ンスシステム) 導入説明会	オンライン

状況によっては変更が生じることがあります

## メールマガジン「Clean Life オンライン」好評配信中！

会員を対象にメールマガジン「Clean Life オンライン」を配信中です。すでに多数の会員の方にご登録いただいておりますが、まだまだ受付中です。配信ご希望の会員の方は本会ウェブサイトプライバシーポリシーをご確認のうえ、同意された場合には下記要領に従い、配信先メールアドレスのご登録（無料）をお願い申し上げます。

### 公益社団法人大阪府産業資源循環協会のプライバシーポリシーの開示

<http://www.o-sanpai.or.jp/privacy>

なお、メールマガジン配信にご登録をされますと、ファックスによる情報提供は停止されます。予めご了承ください。

#### 【メールマガジン配信先のご登録要領】

1. 次の事項をご記入の上、**office@o-sanpai.or.jp**に送信してください。
  - ①会員の名称
  - ②ご担当者所属・役職・氏名
  - ③電話番号
  - ④配信先メールアドレス（1会員につき1メールアドレスのみの登録となります）
2. 送信時の件名は「メールマガジン配信希望（会員の名称）」としてください。

## Clean Life オンラインのバックナンバー

令和4年

3月17日

Vol.519 ■ 2022年度「許可・特責講習会」の開催について

3月22日

Vol.520 ■ セーフティネット保証5号に係る業種指定について

4月1日

Vol.521 ■（環境省）プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律に係る再商品化計画の認定申請の手引き等について

Vol.522 ■（環境省）「低濃度PCBに汚染された電気機器等の早期確認のための調査方法及び適正処理に関する手引き」の公表について

Vol.523 ■ <産業廃棄物処理振興財団主催>「経営戦略セミナー」の開催について

4月4日

Vol.524 ■ 新規事業「OSK-sign（電子契約エントランスシステム）」サービス開始（一次募集）のご案内

4月5日

Vol.525 ■（環境省）リチウム蓄電池等処理困難物対策集」作成のお知らせ

4月8日

Vol.526 ■（環境省）試験研究等の用に供するため保管される高濃度ポリ塩化ビフェニル使用製品の取扱いに関する留意事項について

4月14日

Vol.527 ■ ※再案内\_ <産業廃棄物処理振興財団主催>「経営戦略セミナー」の開催について

4月15日

Vol.528 ■（環境省）廃棄物熱回収施設設置者認定マニュアルの改訂について

Vol.529 ■（環境省）「バイオマス発電燃料等に関する廃棄物該当性の判断事例集」の更新について

4月20日

Vol.530 ■（情報提供）資源循環・廃棄物処理向け「事業再構築補助金解説セミナー」開催のご案内

4月22日

Vol.531 ■「廃棄物管理士」の有効期間が5年間になります

4月26日

Vol.532 ■ 特殊車両通行確認制度がはじまります

Vol.533 ■ 「労働者の心身の状態に関する情報の適切な取扱いのために事業者が講ずべき措置に関する指針の一部を改正する件」の周知について

Vol.534 ■（低炭素関係）工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業の公募について

4月27日

Vol.535 ■ 令和4年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について

Vol.536 ■（低炭素関係）脱炭素社会を支えるプラスチッ



- ク等資源循環システム構築実証事業の公募について
- 4月28日
- Vol.537 ■（低炭素関係）廃棄物処理×脱炭素化によるマルチベネフィット達成促進事業の公募について
- Vol.538 ■2022年度廃棄物管理士講習会の実施について
- 5月10日
- Vol.539 ■新規事業「OSK-sign（電子契約エントランスシステム）」導入説明会の開催及び二次募集のご案内
- 5月12日
- Vol.540 ■産業廃棄物処理業の景況動向調査報告書について
- Vol.541 ■令和4年度電波利用環境保護に関する周知・啓発活動について
- 5月17日
- Vol.542 ■（環境省）大気汚染防止法施行令の一部を改正する政令等の施行等について
- Vol.543 ■（環境省）「建築物等の解体等工事における石綿飛散防止対策に係るリスクコミュニケーションガイドライン」の改訂について
- 5月18日
- Vol.544 ■定時総会「賛助会員展示会」開設について
- Vol.545 ■労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行について
- 5月19日
- Vol.546 ■大阪市主催「電子マニフェスト義務化制度等説明会」及び「電子マニフェストシステム操作研修会」の開催について
- 5月23日
- Vol.547 ■＜大阪府からのお知らせ＞新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組について
- 5月26日
- Vol.548 ■（大阪府主催）「大阪府石綿飛散防止対策セミナー」の開催について
- 5月26日
- Vol.549 ■産官学連携プラットフォームの構築『エコシステム・プラットフォーム・オオサカ』～持続可能なビジネスマッチング～説明会・交流会
- 5月27日
- Vol.550 ■（低炭素化関係）省エネルギー設備投資に係る利子補給金の公募開始について
- 5月31日
- Vol.551 ■令和4年度海洋環境保全推進月間の実施について
- 6月1日
- Vol.552 ■優良認定推進研修会（電子マニフェスト及びエコアクション21に関する説明会）のご案内
- 6月6日
- Vol.553 ■（低炭素化関係）先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金の公募開始について
- Vol.554 ■（低炭素関係）脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業の2次公募について
- Vol.555 ■（低炭素関係）環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業の公募開始について
- Vol.556 ■（低炭素化関係）低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業の公募開始について
- 6月7日
- Vol.557 ■（低炭素関係）脱炭素社会構築のための資源循環高度化設備導入促進事業（追加）
- 6月16日
- Vol.558 ■令和3年職場における熱中症の発生状況（確定値）等について
- 6月20日
- Vol.559 ■（厚生労働省）「適切な労務管理のための労働契約等に関するルールの定着」事業の実施について
- 6月21日
- Vol.560 ■（環境省）プラスチック資源循環法における計画認定等に関する事業者向け説明会の開催について
- 6月22日
- Vol.561 ■本会ホームページメンテナンスのお知らせ
- 6月23日
- Vol.562 ■マニフェストの価格改定のお知らせ（※連合会マニフェストに限る）
- 6月23日
- Vol.563 ■令和4年度施設見学会開催のご案内
- 6月28日
- Vol.564 ■＜全国産業資源循環連合会主催＞「産業廃棄物処理eラーニング講座（令和4年度）開講」のご案内
- 7月1日
- Vol.565 ■（環境省）感染性感染性廃棄物処理マニュアルの改定について
- 7月5日
- Vol.566 ■＜全国産業資源循環連合会主催＞「令和4年度産業廃棄物処理検定（廃棄物処理 処理法基礎）」開催のご案内

## 新規入会会員紹介

令和4年3月～令和4年7月に入会した会員

## 正会員

株式会社 大阪マルカン			
代表者	代表取締役 勘代 雅弘		
住所	〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国1-24-9		
電話番号	06-6392-3882	FAX番号	06-6392-3855
業務内容	収集運搬業、内装解体、ビルメンテナンス等		

## 賛助会員

有限会社 古紙ジャーナル			
代表者	代表取締役 本願 貴浩		
住所	〒631-0806 奈良県奈良市朱雀1-3-27		
電話番号	0742-72-1798	FAX番号	0742-90-1461
業務内容	新聞（業界紙）発行業		

株式会社 クリーンプラン			
代表者	代表取締役 竹内 都		
住所	〒594-0023 大阪府和泉市伯太町4-15-38		
電話番号	0725-43-0404	FAX番号	0725-43-1511
業務内容	一般廃棄物収集運搬業		

株式会社 大丸松坂屋百貨店			
代表者	開拓推進グループ 岡本 治彦		
住所	〒135-0042 東京都江東区木場2-18-11		
電話番号	03-5646-7173	FAX番号	03-5616-7112
業務内容	小売業		

株式会社 ユウゼン			
代表者	代表取締役 井上 学		
住所	〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-5-2 クリエ西天満203号		
電話番号	06-6366-1200	FAX番号	06-6366-1201
業務内容	卸売・小売業（環境・健康商材等）		

退会会員 ————— 令和4年3月～令和4年6月に退会した会員

賛助会員 中央電力株式会社

## 会員メリットの案内

廃棄物処理に関する個別相談を優先的に承っております。ご来所の場合はあらかじめ予約していただくとスムーズです。お電話でも相談に応じておりますのでお気軽にどうぞ。

会員は、公共工事を発注者から直接請け負おうとする建設業者が必ず受けなければならない経営事項審査（経審）の加点（20点）対象です。審査に必要な会員の証明書の発行を希望される方は弊社までお問合せください。

会員は廃棄物管理士講習会の受講料が半額になります。その他の弊社主催のセミナーやイベントも無償又は割引が適用されます。

## 広告募集

Clean Lifeでは会員の皆様の広告を募集しています

- |    |          |                |        |
|----|----------|----------------|--------|
| A4 | 1 / 2ページ | <b>20,000円</b> | (消費税込) |
| A4 | 1ページ     | <b>40,000円</b> | (消費税込) |

広告原稿は完成データを入稿してください。  
詳しくは弊社までお問合せください。

Member

会員紹介

Information

## 大林道路株式会社 大正アスファルト混合所

## C O M P A N Y P R O F I L E



大林道路株式会社  
理事 大阪支店合材部長

大  
原  
弘  
光

インタビュー

代表取締役社長 黒川 修治

本 社 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル

大正アスファルト混合所 大阪府大阪市大正区南恩加島1-11-33  
※本支店・営業所・研究所が全国58カ所

事業内容 道路工事、舗装工事、敷地造成工事、上下水道工事その他の土木  
工事及び建築工事  
産業廃棄物の収集運搬・中間処理  
再生アスファルト合材・再生路盤材の製造及び販売  
土壌汚染の調査及び評価並びにその修復及び浄化に関する事業  
公共施設並びにこれらに準ずる施設の企画、建設、保有、維持管  
理及び運営

産業廃棄物処理能力 破碎 600 t / 日

## 沿革

- 1933年 株式会社大林組の傍系会社として東洋舗装株式会社を設立
- 1967年 商号を大林道路株式会社に変更
- 1973年 東京証券取引所及び大阪証券取引所株式市場一部に上場
- 2000年 全支店ISO9002認証登録終了（2003年全支店ISO9001に移  
行完了）
- 2005年 全本支店ISO14001認証登録終了
- 2013年 創立80周年
- 2017年 株式会社大林組による完全子会社化に伴い、東京証券取引所市場  
一部上場廃止

## INTERVIEW

## 再生骨材でアスファルト合材を製造

—御社の概要をお聞かせください。

大原：当社は(株)大林組のグループ会社として、高速道路や国道といった道路舗装を中心に事業展開する土木建築会社です。空港や港湾、流通施設などの舗装工事はもちろん、土地造成などの一般土木工事、建築物周辺の景観工事なども手掛ける一方、産業廃棄物の収集運搬・中間処理、再生アスファルト合材・再生路盤材の製造・販売も行っています。

当社は、アスファルトプラントを全国に49施設保有しています。うち、大阪支店の管轄には4施設ありますが、ここ大正アスファルト混合所はその1つとして、大阪エリアでの生アスファルト合材の製造・出荷と、そして産廃の中間処理を担う施設です。

—あくまで合材の製造販売がメインなのですね。

大原：当混合所の主業としてはそうなります。とはいえ、道路舗装をするにはまず、既設のものを撤去する必要があります。そこで回収したコンクリートがらやアスファルトがらなどを受け入れて破碎選別し、再生骨材、再生路盤材などに再資源化。うち再生骨材を原料にアスファルト合材を製造・販売し、もう一度道路舗装に活用する……という流れですから、廃材の処理と有効活用という側面も欠かせないものとなっています。加えて、合材製造施設があることでアスファルトがらを積極的に受け入れられますから、それが中間処理業者としての強みにもつながっているわけです。



—実際の処理・製造工程は？

大原：まずは受け入れヤードにコンクリートがらとアスファルトがらとに分けて受け入れ、前処理として重機で小割してから、破碎プラントに投入。磁選機や金属検出器、目視による手選別で異物を除去した後破碎し、振動ふるいに掛けて製品化します。粒度は再生路盤材であれば40mmアンダー、再生骨材は13mmアンダーですね。再生骨材は別系統で合材製造施設に送られ、ドライヤー

アスファルトは1時間半程度で冷えてしまうため、大阪市内で製造できるのは大きな強みとなっている

## INTERVIEW

で加熱したうえ、アスファルト、石粉と混合することで合材として仕上げ、サイロで保温しつつ貯留する形です。

一般には意外と知られていないことですが、サイロから積み込んだばかりのアスファルト合材は170℃ほどあり、熱可塑性のため熱いうちでなければ締め固めることができません。ですから、遠くても40km以内の現場まで運ぶのが限界なのです。当混合所の場合では、5～6km以内が商圈といったところ。一方で、材料となる再生骨材は地域によって需給にばらつきがあるため、グループ内の施設で融通し合っただけではバランスを取っていません。大正アスファルト混合所は海上輸送に対応した岸壁がありますから、徳島県のグループ施設へ再生路盤材を船便で輸送することもあります。

## インフラを支える企業として地域に貢献

—インフラ企業として、災害対応に力を入れていらっしゃいます。

大原：道路はまさにライフラインの一部ですから、災害発生時の道路の復旧にはグループとして力を入れています。各地の自治体や高速道路を管轄するNEXCOグループなどと災害協定を締結しておりますし、それぞれの事業継続計画（BCP）にも当社の協力が組み込まれていて、応援要請があれば迅速に対応する態勢を整えています。これまでも、東日本大震災はもとより西日本豪雨災害や北海道胆振東部地震などでも復旧に貢献しました。

大阪支店として対応した事例で記憶に新しいのは、2018年9月に発生した台風21号による風水害でしょうか。皆さん覚えていらっしゃると思うのですが、強風に流されたタンカーが関西国際空港の連絡橋に衝突し、大きく破損させました。NEXCO西日本の要請を受けてその破損復旧工事に対応し、1カ月以内という早期の復旧を実現しています。

—あの工事を手掛けられたのですね。BCPという意味では、コロナ禍での影響は？

大原：感染対策を契機として、テレワークやローテーション勤務を奨励するとともに、さまざまなシステ



取材には大原合材部部長（左）のほか、平野大正アスファルト混合所所長（中）、松田合材部副部長（右）にもご協力いただきました

## INTERVIEW

ムを導入して業務の効率化を図っています。少し変わったところでは、2020年9月から、自社開発ソフト「朝礼アプリ084」による遠隔朝礼を実施しています。朝礼は工事関係者が一堂に会するため、いわゆる“3密”になりやすい状況がありましたし、テレワーク化に伴って現場に直行することも多くなり、現場の安全情報や気を付けるべき点などの打ち合わせをするのが難しくなっていました。アプリの活用で3密回避できるだけでなく、連絡事項の伝達や既読確認もできますし、朝の忙しい時間帯の働き方改革にもつながっています。

——他に力を入れている点は？

大原：やはり、社会的にも関心が高いのは脱炭素への対応でしょう。舗装業界から排出されるCO<sub>2</sub>のうち、8割がアスファルト合材の製造工程が発生源となっており、業界の大きな課題となっています。6月には東京都が低炭素（中温化）アスファルトの公共工事への導入を発表しましたし、当社としても対応を進めねばなりません。なかでも期待しているのは、水を加えるだけで膨らむ「発泡アスファルト」ですね。製造時の温度も下げることができるので燃料削減ができますし、長距離輸送も可能になります。今年度中にも、そういったカーボンニュートラル対応製品の施工への適用や販売を開始したいと考えています。



——今後の抱負をお願いします。

大原：当混合所は大阪都心にアクセスしやすいエリアにあり、もしもの際には緊急時対応やBCPなどで協力しやすい拠点です。現在でも、大阪市建設局に道路補修材として常温アスファルト合材「楽ファルト」を納入するなどしていますが、地域の緊急事態への対応を深め、より積極的な協力ができないかと模索しています。そのうえで、地域とともに歩む施設として、この大正区南恩加島地区の皆さんに喜んでいただける拠点づくりに邁進していきます。

——本日はありがとうございました。



感染予防を十分に行ったうえで取材いたしました

BACK

バックナンバーのご案内

NUMBER

## 弊会HPで全号公開中

第76号（平成31年3月26日発行）

- 第3回さんぱいフォーラム（KAWARU）終了報告
- 経営者セミナー（産廃処理業者が語るシリーズ）終了報告

第77号（令和元年6月11日発行）

- 大阪府北部地震及び平成30年9月台風等に伴い発生した災害廃棄物の処理の協力について（実施結果報告）

第78号（令和元年9月24日発行）

- 動きだすプラスチック資源循環

第79号（令和元年12月20日発行）

- 食品ロスの削減に向けた新たな取組み

第80号（令和2年3月25日発行）

- 4月1日施行 改正フロン排出・抑制法

第81号（令和2年9月25日発行）

- さんぱいフォーラム ―私たちが残したものの“2R”― 終了報告
- 産業廃棄物処理委託契約書の電子化サービスに関する意識調査 アンケート結果

第82号（令和3年3月25日発行）

- バーゼル条約に基づくプラスチックの輸出規制について
- 改正大気汚染防止法の一部施行（令和3年4月1日）について

第83号（令和3年6月28日発行）

- 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けた産業廃棄物処理業者が活用できる支援策
- 太陽電池モジュールの適正なりユース促進ガイドライン

第84号（令和3年9月27日発行）

- 廃棄物処理の脱炭素化

第85号（令和3年12月22日発行）

- 新たなアスベストの飛散防止対策 ― 関連規制の改正 ―

第86号（令和4年3月28日発行）

- さんぱいフォーラム ―2050年CNに向けた脱炭素と資源循環― 終了報告
- プラスチック資源循環促進法の施行に向けて

クリーンライフ

普及促進シリーズ  
廃棄物法制等

廃棄物法制等普及促進シリーズVol.4

第2版 2014年12月1日発行

- 産業廃棄物処理業におけるヒヤリ・ハットの事例分析

廃棄物法制等普及促進シリーズVol.5

第3版 2019年3月1日発行

- 廃棄物収集作業

廃棄物法制等普及促進シリーズVol.10

第2版 2019年11月1日発行

- 産業廃棄物処理業に関するBCP策定ガイドライン

廃棄物法制等普及促進シリーズVol.12

2017年12月1日発行

- 廃棄物処理先進事例調査報告書



公益社団法人  
大阪府産業資源循環協会の

分かりやすくして  
コンパクト

必携の  
一冊

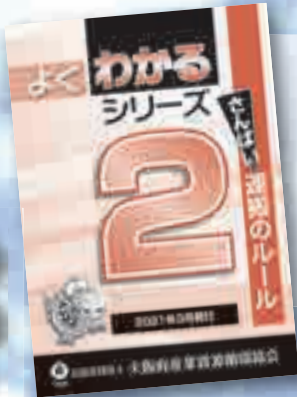
## よくわかるシリーズ1

産業廃棄物の処理の委託をするときに不可欠なマニフェストのしくみを分かりやすく解説！本冊子ではマニフェストの書き方や各伝票の運用方法を記載例、フロー図などを駆使しながら説明しています。巻末にはマニフェストについてよく質問される事柄をQ&A方式で掲載！産業廃棄物の処理を委託する方、される方には必携の一冊です。



## よくわかるシリーズ2

産業廃棄物を運搬するときに、守らなければならない処理基準を中心に解説！収集運搬車両の表示板、積替保管する場合の基準、施設（車両）の使用権限から大阪府流入車規制など、収集運搬において必要となる事柄をコンパクトに説明しています。巻末には収集運搬についてよく質問される事柄をQ&A方式で掲載！産業廃棄物の収集運搬をされている方には必携の一冊です。



## よくわかるシリーズ3

許可の有効期限の延長など、産廃処理業者にとって数々のメリットがある優良産廃処理業者認定制度を分かりやすく解説！優良認定を受けるための5つの基準を説明するだけでなく、過不足なく申請事務を行えるよう、チェックリストも収録しています。巻末には優良産廃処理業者認定制度についてよく質問される事項をQ&A方式で掲載！優良産廃処理業者の認定を目指されている方には必携の一冊です。



## よくわかるシリーズ4

これは産業廃棄物か一般廃棄物か？産業廃棄物の中のどの種類になるのか？など、廃棄物の適正処理の基本となる考え方や判断基準を中心に解説！廃棄物の取扱説明書として必携の一冊です。ふだんゴミ出しでお困りの一般の方々も、ぜひお読みください。



## よくわかるシリーズ5

他業種にくらべ圧倒的に労働災害が多い廃棄物処理業では、廃棄物の適正な処理だけでなく、安全な処理も求められます。本書は産業廃棄物の処理における労働災害の未然防止徹底を目的に作成した一冊です。「労災ゼロ」を目指して、ぜひご活用ください。



## 編集後記

こんにちは、大阪府産業資源循環協会所属の伊山雄太です。  
今回、私からは協会の青年部活動についてご紹介したと思います。今から遡る事約11年前、私は大学を卒業し自社に入社後の23歳の時に青年部に入会しました。当時は廃棄物の『は』の字もわからない。廃掃法って何？だったレベルの自分が昨今の活動や議論などが出来て少しでも理解できるようになったのは青年部活動のおかげだと思っています。

入会当時から会員同士の仲が良く親睦会やスポーツ交流会に参加し、また研修等で学ぶ諸先輩方の姿勢を見て自分自身を見直し、時には相談し、社業の発展へも多大な影響を受けました。昨年度には青年部長職も仰せつかり、新会員もドンドン増加し前向きな勢いある仲間が増えている事は非常に喜ばしい限りです。

また本年度からは近畿ブロック長もさせて頂くことになりました。来る2025年の大阪万博などビックイベントを控えた今から関西から起こす波を大波にし、現在の先行き不透明な中でも若手ならではのDX化や過去にとらわれないイノベーションを皆様とともに作っていきましょう。締め、引き続き今後ともお力添えを宜しくお願い致します。

伊山 雄太

### 新「メール会員サービス」のご案内

本会のイベントやセミナーを中心に厳選した情報を随時お伝えするメルマガを新たに発行いたします。会員・非会員問わず無料でご利用いただけますので、配信ご希望の方は以下の要領でお申込みください。

なお、正会員・賛助会員限定メルマガ「**れん楽網 Clean Life オンライン**」はこの新サービスとは別で引き続きご利用いただけます。

申込先アドレス [news@o-sanpai.or.jp](mailto:news@o-sanpai.or.jp)

件名 メール会員サービスの申し込み

本文 ① 氏名 ② 所属企業・団体名 ③ メールアドレス ④ 電話番号

## Clean Life vol.87

編集 公益社団法人 大阪府産業資源循環協会  
組織広報委員会

委員長	高 好 健 二	委 員	北 本 かおり
副委員長	田 中 公 治	委 員	渋谷 和 義
副委員長	片 渕 則 人	委 員	高 田 実佐大
委 員	伊地知 宏 徳	委 員	平 尾 道 哉
委 員	伊 山 雄 太	委 員	福 田 勝
委 員	尾 崎 正 孝	委 員	山 口 玉 緒
委 員	河 野 登志夫	事務局	福 原 睦 美

産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の許可申請に関する講習会（新規・更新）  
特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会

# 2022年度 講習会試験日 近畿地区日程表

(午前) 9:50開始 (午後) 13:30開始

	新規				更新		特別管理産業廃棄物 管理責任者試験
	産業廃棄物 収集運搬試験	産業廃棄物 処分試験(※1)	特別管理産業廃棄物 収集運搬試験	特別管理産業廃棄物 処分試験(※2)	収集運搬試験	処分試験(※3)	
受講料	¥25,300	¥39,600	¥37,400	¥56,100	¥16,500	¥20,900	¥13,200
2022年 4月							
5月					兵庫会場： 17日(午前・午後) 18日(午前)		兵庫会場： 18日(午後)
6月	大阪会場： 14日(午前)15日(午前) 京都会場： 21日(午後) 奈良会場： 21日(午前)		京都会場： 23日(午前)		大阪会場： 14日(午後)15日(午後) 京都会場： 21日(午前)22日(午後) 奈良会場： 21日(午後)22日(午前) 大阪会場： 29日(午後)30日(午後)	京都会場： 22日(午前)	奈良会場： 22日(午後) 京都会場： 23日(午後) 大阪会場： 29日(午前)30日(午前)
7月	京都会場： 7日(午前) 兵庫会場： 12日(午前)	兵庫会場： 12日(午後)			京都会場： 7日(午後)8日(午前) 兵庫会場： 13日(午前)		京都会場： 8日(午後) 兵庫会場： 13日(午後)
8月	和歌山会場： 2日(午前) 大阪会場： 9日(午前)10日(午前) 兵庫会場： 25日(午後)		兵庫会場： 24日(午前)		和歌山会場： 2日(午後)3日(午前) 兵庫会場： 23日(午前)25日(午前)	兵庫会場： 24日(午後)	和歌山 3日(午後) 大阪会場： 9日(午後)10日(午後) 兵庫会場： 23日(午後)
9月	兵庫会場： 7日(午後)				兵庫会場： 6日(午前)7日(午前) 大阪会場： 14日(午後)15日(午後)		兵庫会場： 6日(午後) 大阪会場： 14日(午前)15日(午前)
10月	大阪会場： 12日(午前) 滋賀会場： 19日(午前) 奈良会場： 21日(午前) 京都会場： 25日(午後)				大阪会場： 13日(午後) 滋賀会場： 19日(午後)20日(午前) 奈良会場： 21日(午後) 京都会場： 25日(午前)26日(午後) 27日(午後)	京都会場： 27日(午前)	大阪会場： 12日(午後)13日(午前) 滋賀会場： 20日(午後) 京都会場： 26日(午前)
11月		大阪会場： 10日(午後)		大阪会場： 9日(午後)	大阪会場： 9日(午前)11日(午前)		大阪会場： 10日(午前)11日(午後)
12月	兵庫会場： 6日(午前) 大阪会場： 15日(午前)16日(午前)	兵庫会場： 6日(午後)	大阪会場： 15日(午後)		兵庫会場： 7日(午前) 大阪会場： 16日(午後)		兵庫会場： 7日(午後)
2023年 1月	大阪会場： 13日(午前) 兵庫会場： 17日(午前)				大阪会場： 12日(午前) 兵庫会場： 18日(午前)	兵庫会場： 17日(午後)	大阪会場： 12日(午後)13日(午後) 兵庫会場： 18日(午後)
2月	大阪会場： 8日(午前)10日(午前) 和歌山会場： 7日(午前) 京都会場： 15日(午後) 兵庫会場： 22日(午後) 滋賀会場： 17日(午後)	京都会場： 16日(午前)			和歌山会場： 7日(午後)8日(午前) 大阪会場： 9日(午前)10日(午後) 兵庫会場： 21日(午前)22日(午前) 滋賀会場： 16日(午前) 京都会場： 16日(午後)	大阪会場： 8日(午後)	大阪会場： 9日(午後) 兵庫会場： 21日(午後) 京都会場： 15日(午前) 滋賀会場： 16日(午後)17日(午前)
3月	大阪会場： 2日(午前)3日(午前)				大阪会場： 3日(午後)	大阪会場： 2日(午後)	

- (※1) 新規産業廃棄物処分試験に追加して新規収集運搬試験を受験することができます。
- (※2) 新規特別管理産業廃棄物処分試験に追加して新規特別管理産業廃棄物収集運搬試験を受験することができます。
- (※3) 更新処分試験に追加して更新収集運搬試験を受験することができます。

講習会：「講義」は事前に各自会社や自宅等でオンラインで受講し、「修了試験」は上記日程表に記載した試験会場に会場して受験する2段階形式の講習会となります。

講習会の申込はインターネット申込みのみです。

詳細は講習会主催者のJWセンターのサイト <https://www.jwnet.or.jp> をご覧ください。

